子ども教育通信

輝かしい結果を残した昨年度のさらに先へ。子ども教育学科・第7期生スタート！

7期生 START

初の小学校教諭現役正規採用や、公務員（保育士、保育教諭）の多数採用、そして高い専門職就職率など、昨年は、例年に増して輝かしい結果を残すことができました。これは、開設以来6年間という時間に積み重ねてきた授業、実習、そして就職対策の成果だと考えます。今後は今まで以上に学修内容や対策講座などを充実させ、4年制大学で、保育士、幼稚園、小学校教諭の資格・免許が取得できる福井県で唯一の学科として、さらなるステップアップを図ります。

伊東 知之
学科長／教授

私たちが新任教員です！

❶青井 夕貴准教授
専門/ソーシャルワーク
趣味/日本舞踊

異動して新しい職場環境で出迎えてくれたのは、温かい教職員の方々と元気いっぱいの学生たちでした。皆さんも私たちと一緒に充実した四年間を過ごしましょう。

❷柿本 真代講師
専門/児童文化史
趣味/絵本原画展めぐり

自分なりの答えを自分なりの手段で表現するために、様々な人や文化と出会い、様々な価値観に触れ、そして何より自分自身と真摯に向き合ってください。

❸西出 和彦准教授
専門/発生生物学
趣味/山歩き、スキー、カヌー

たった一度しかない人生を、思いっきり生きてみたいと思いませんか?思いっきり生きるということがどういうことか?……それは、自分自身にしか見つけられません。

NEWS!

祝！！ 小学校教諭（福井県 1名 新潟県 1名）現役正規採用となりました！

役に立った実習。子どもの目線に立てる先生になりたい。

今回の就職に役立ったと思うのは、やはり実習ですね。児童館、保育園、小学校、それぞれの体験をしたことで、自分がどれに向いているかよくわかりました。働き始めてからは、児童と同じ目線に立つことの重要さを実感しています。これからは、児童の目線で考え、認め、褒めてあげられる先生になりたいです。先生、関係者の皆様、ありがとうございました。

平成26年度卒
長岡市立小学校教諭
岩城愛美
（高田北城高校出身）

子ども教育学科の強みが見えてくる！ データでわかる就職状況

本学科では、4つの免許・資格のサポートはもちろん、各採用試験を徹底的にバックアップ。

データ1 子ども教育学科の就職率（平成26年度卒業生）

97.7%

（卒業者44人、就職者43人）

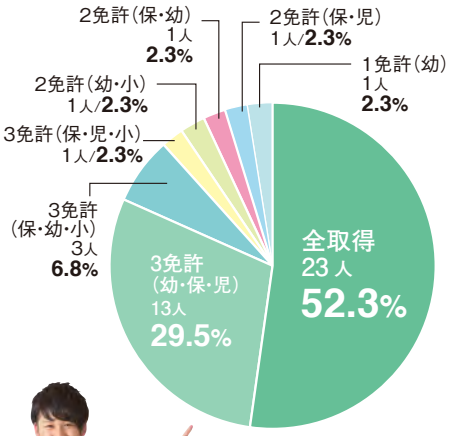
先輩たちの頑張りが、ここに！

子ども教育学科1年
片岡俊樹（羽水高校出身）

小学校教諭に2人！やったね先輩！

データ2 免許・資格取得状況

- 保育士資格：42人 95%
- 幼稚園教諭一種免許状：42人 95%
- 小学校教諭一種免許状：28人 64%
- 児童厚生一級指導員：38人 86%



4つの免許取得者、なんと23人！

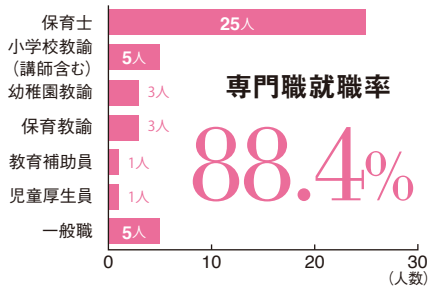
子ども教育学科1年
下村道広（武生東高校出身）

データ3 就職状況

注目！

小学校教諭正規採用2人（福井県、新潟県）
公務員正規採用15人（35%）

子ども教育学科1年 北川真歩（敦賀高校出身）



専門職就職率 88.4%

データ4 業種別就職状況

- ●地方公務員（公立保育所・公立認定こども園）…15人
- ●小学校教諭（講師、教育支援員含む）…6人
- ●医療・福祉（私立保育所）……15人
- ●教育・学習支援業（私立幼稚園等）…5人
- ●一般企業（サービス・製造業）……2人

公務員試験に強いんだね！

子ども教育学科1年
宮迫杏華
（仁愛女子高校出身）

データ5 主な就職先

先輩のネットワークも広がる！

●地方公務
福井県庁（保育士）、福井市役所（保育士）、鯖江市役所（保育士、保育教諭）、越前市役所（保育士）、南越前町役場（保育士）、坂井市役所（保育士）、あわら市役所（保育教諭）、

●保育園
あおば保育園（石川県）、あさがお保育園、あさひ保育園、足羽東保育園、いなやま保育園、大島保育園、北小倉こひつじ保育園（京都府）、清水台保育園、竹里保育園、ひまわり保育園、三国松涛保育園、みづこし保育園

●幼稚園
仁愛女子短期大学附属幼稚園、つぼみ幼稚園、恩恵幼稚園

●認定こども園
認定こども園あわたべ

●小学校
福井県教育委員会、新潟県教育委員会、福井大学教育地域科学部附属小学校

●医療・福祉施設
あけぼの園、ふくい福祉事業団

●地方公共団体
南越前町社会福祉協議会

子ども教育学科1年 今井星那（羽咋高校出身）

新著紹介

「昔話から学ぶ人間の成長と発達」

大野木裕明、赤澤淳子
中澤 潤、千野美和子 編

ナカニシヤ出版

2015年3月にナカニシヤ出版から刊行。「白雪姫」「ラプンツェル」などのグリム童話やディズニー作品13話について、13名の執筆者が26の評論として読み解きました。社会学、行動生態学、発達心理学、教育心理学など<あっと驚く>視点から。

大野木裕明教授
キャリア支援センター長